

平成 27 年度における公共工事縮減対策の実施結果について

1. これまでの経緯

公共工事コスト縮減については、平成 19 年度から対策に取り組み、平成 24 年 3 月に「那須塩原市公共工事コスト縮減に関する行動計画（改訂版）」を策定し、平成 24 年度から平成 28 年度の 5 ヶ年間、新たな視点に基づいた施策により公共工事のコスト縮減に取り組んでいる。

2. 取り組み状況及び結果

平成 27 年度については、対象工事 260 件において縮減額 45.1 百万円、率にして 0.8% のコストの縮減となった。

主なものは、工事コストの低減による縮減は舗装工事において、既設路盤を有効に利用する工法を活用したことにより約 14 百万円の縮減。また、土木工事において、既設製品を再利用したことにより約 1 百万円の縮減が図られた。

工種別集計

工 事 種 別	対象件数	対象工事金額 a	実施件数	縮 減 額 b	縮減率 b/(a+b)
土 木 工 事	65	1186.6 百万円	65	24.6 百万円	2.0%
建 築 工 事	29	1314.3 百万円	29	0.2 百万円	0.01%
電 気 工 事	26	287.0 百万円	26	0 百万円	0%
管 工 事	20	311.0 百万円	20	0 百万円	0%
舗 装 工 事	68	925.2 百万円	68	20.3 百万円	2.2%
水道施設工事	38	1431.4 百万円	38	0 百万円	0%
そ の 他	14	168.2 百万円	14	0 百万円	0%
計	260 件	5623.7 百万円	260 件	45.1 百万円	0.8%

施策別集計

分 野	施 策 名	実施件数	縮 減 額
I. 工事コストの低減	・ 計画手法や設計方法の見直し ・ 現場発生材の活用 等	141	36.1 百万円
II. 工事の時間的コストの低減	・ 現場への早期対応 ・ 交通渋滞の緩和 等	16	—
III. ライフサイクルコストの低減	・ 環境と調和した施設への転換	1	—
IV. 工事における社会的コストの低減	・ 建設副産物対策 ・ 資源循環の促進 等	42	9.0 百万円
V. 工事の効率性向上による長期的コストの低減	・ 工事情報の電子化向上 (電子入札、電子納品の実施)	137	—
計		※337 件	45.1 百万円

※ 1 つの工事で複数の施策に取り組んでいるものもあるため、工種別の実施件数とは一致しない。

II、III、V においては、縮減額の算出をしていない。実施件数のみ計上。